

海外ウエディングに招待するゲストの人数は？ 列席者数は9.7人。列席する友人の数は5.3人で増加傾向に ～「ゼクシィ 海外ウエディング調査2014」より～

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 富塚 優）が企画運営する結婚情報誌『ゼクシィ』では、海外挙式の状況について詳細に把握するために、「海外ウエディング調査」を首都圏、東海、関西の3地域で実施しました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

◆海外ウエディングに招待する友人の数は平均5.3人で増加

国内での結婚式に比べ、少人数で実施するイメージの強い海外でのウエディング。実際にゲストを招待しているカップルはどのくらいいるのでしょうか。

『海外ウエディング調査2014』にて、2013年1月～2013年12月の間に結婚をした首都圏・東海・関西のカップルに、海外ウエディングの列席者について調査しました。

【列席者の有無】

列席者あり 84.1% 列席者なし 15.4%

列席者の有無をみると、8割以上の方がゲストを招待していることがわかりました。一方で、ゲストを招待せず、2人だけで結婚式を実施するカップルも15.4%いるようです。ゲストを招待するカップルは「ハワイ」や「グアム」での挙式が多く、2人だけで実施するカップルは「ヨーロッパ」での挙式が多いこともわかりました。

では、ゲストを招待するカップルは、実際に何人招待しているのでしょうか。

【列席者人数】

全体平均 9.7人

ゲストを招待するカップルは平均9.7人のゲストを招待しており、親や兄弟、親類、友人などに集まってもらっているようです。

【列席者人数（友人）】

平均 5.3人（08年：4.4人/09年：4.4人/10年：5.1人/11年：5.0人/12年：4.8人/13年：5.1人/14年：5.3人）

さらに特徴的なのは、招待する友人の数。08年以降増加しており、過去7年で最も多いことがわかりました。

今後、海外ウエディングも多くの友人に駆けつけてもらい、みんなの前で誓い、承認を得て、さらに祝福してもらおう場になっていくのかもしれないね。

◆出版・印刷物へデータを転載する際は、「ゼクシィ 海外ウエディング調査2014調べ」と明記いただきますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

ブライダル総研

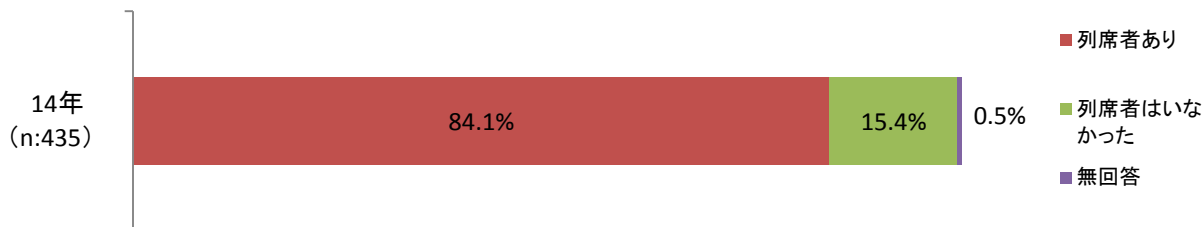
「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズにおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

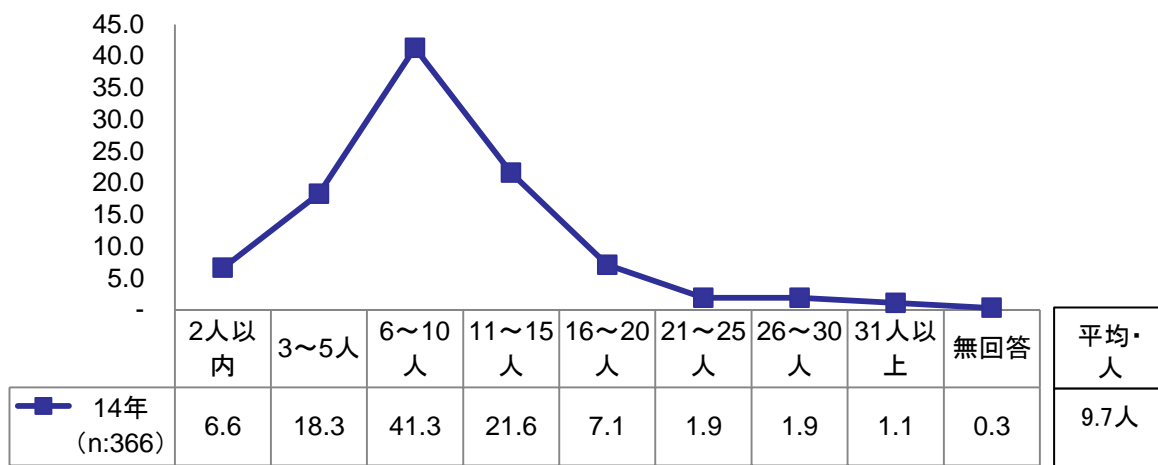
<http://bridal-souken.net/>

ブライダル総研 Research News

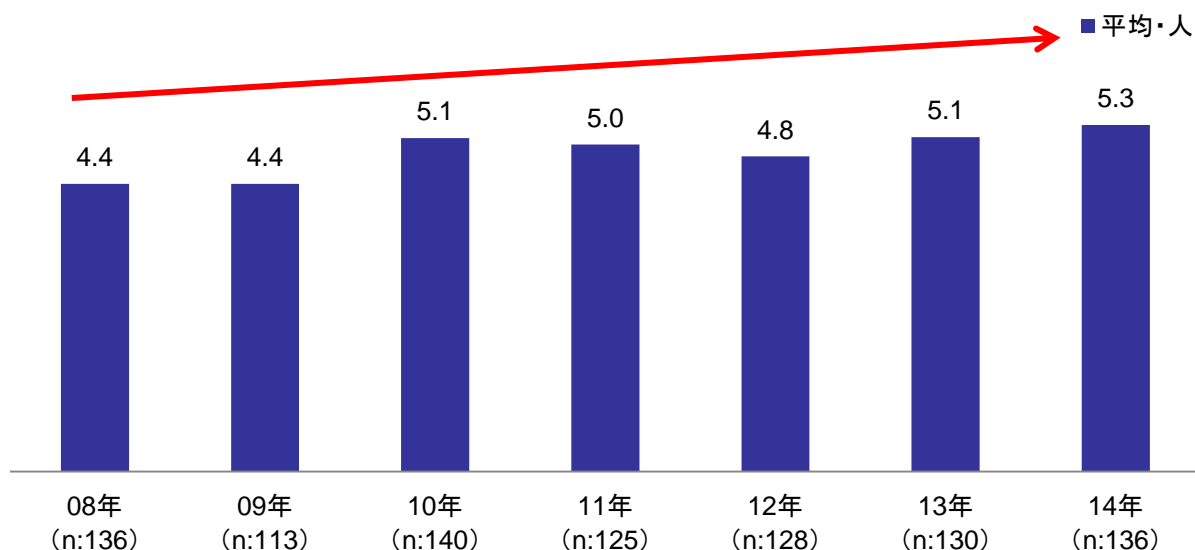
【列席者の有無】



【列席者人数（全体）】



【列席者人数（友人）の推移】



「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

<http://bridal-souken.net/>

【調査概要】

【調査方法】 郵送法
 【調査期間】 2014年2月28日～3月24日
 【調査対象】 2013年1月～2013年12月に結婚をした首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）、東海（愛知・岐阜・三重）、関西（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山）の『ゼクシィ』読者のうち、海外で挙式を行った人の中から地域ごとにランダムサンプルリングし、調査票を郵送。調査票への記入は妻に依頼。

調査票発送数：1,255件 調査票回収数：468件 回収率：37.3%

【集計サンプル数】

計435人〔首都圏：229人、東海：89人、関西：117人〕

※回収されたサンプルのうち、対象期間内に海外挙式を実施していないものは除いています。

※地域別の集計は「結婚前の妻の居住地」で行っています。なお、10年までは、「東海」に静岡のサンプルを含んでいます。